

1.17 のつどいー阪神・淡路大震災 30 年追悼式典ー運営等業務 仕様書

1 業務名

1.17 のつどいー阪神・淡路大震災 30 年追悼式典ー運営等業務

2 目的

震災 30 年の節目を迎え、阪神・淡路大震災の犠牲となられた方々への哀悼の誠を捧げるとともに、安全・安心な社会づくりに向けて進む決意について、国内外や次世代に強く発信する「1.17 のつどいー阪神・淡路大震災 30 年追悼式典ー」を開催する。

3 開催概要

別紙 1 ひょうご安全の日のつどい実施方針（案）

(1) 1.17 のつどいー阪神・淡路大震災 30 年追悼式典ー のとおり

4 委託業務の範囲（兵庫県公館・HAT 神戸会場）

(1) 式典 2 会場を一体とした企画、演出、進行、運営

（企画提案、2 会場別進行シナリオ作成、事前準備から前日等リハーサル、当日の運営、撤去等一式）

(2) 式典会場の設営

（兵庫県公館：祭壇製作設置、会場席、若者が制作した作品、音響・照明機器、看板設置等一式

HAT 神戸：追悼の灯り、モニュメント装飾、音響機器等一式）

(3) 式典 2 会場の式典映像中継の企画・運営

（撮影、大型映像画面での中継、式典前映像制作、2 会場の映像中継回線接続等一式）

(4) その他事業運営に必要な業務

ア 招待者への案内状・礼状の作成・発送、式次第の印刷（招待者リストを施行者から提供する。）

イ 招待者の出欠確認（招待者への督促及び招待者からの問い合わせ対応を含む）

ウ 出演者・来賓への謝金・旅費支払い（300,000 円を概算として見積金額として計上すること。金額確定後に精算手続きを行う。）

等

5 業務の補足

(1) 兵庫県公館の設営（大会議室）

ア 会場

・祭壇、献花台、客席 500 席、楽団（20 名）・合唱団（50 名）用スペース、報道台（4 箇所）、大型映像画面（100 インチ程度、2 台）等一式

※ **別紙 2** 25 年追悼式典公館レイアウト図 参照

イ 祭壇

・式典会場に祭壇を設置する。

※ 別紙1①オ 祭壇 参照

(2) HAT神戸会場の設営（人と防災未来センター慰霊のモニュメント前）

ア 会場

- ・ 追悼の灯り、モニュメント碑花装飾、献花設営、大型映像画面（大型車積載映像装置 200 インチ程度、1 台）等一式

※ 別紙3 25 年追悼式典 HAT 神戸会場レイアウト図 参照（客席、記帳所、受付等は除く）

(3) 兵庫県公館とHAT神戸会場との中継

ア 設営

- ・ 2 会場の撮影、映像回線、中継に係る経費一式

イ 運営

- ・ スクリーン、大型ビジョンを使用し、兵庫県公館とHAT神戸会場を双方向の映像で結び、一体的な追悼行事となるよう演出すること。また、ひょうごチャンネル (youtube) においても配信すること。

(4) 追悼の灯り

- ・ 別紙1①カ 追悼の灯り を参照すること。

6 その他

(1) 委託業務の対象外

以下の業務は委託業務の対象外とする。

- ・ 2 会場における警備業務
- ・ 記帳所、控え室、駐車場の設営
- ・ 追悼式典以外の行事（別紙1のうち、メモリアルウォーク、交流ひろば・ステージ、防災訓練、地域のつどい）に係る業務